



明日(26日)1時間スト配置

当初予算、機構改革、賃金継続課題 最終交渉(時間未定)で要求実現を



闘争日報

共同編集
自治労全道庁労働組合
本部 教宣部
札幌総支部教宣部
札幌市中央区北3西6
TEL 231-4111
内線 33-611~4

号外
2011年1月25日

自治労北海道本部
女性政治学習会
・1月30日(日)午前9時から
自治労会館(北6西7)
講演「地域活性化の動向」
講師 木村としあきさん
(北海道知事候補予定者)



▶道当局は、職員・家族の切実な声を受け止めよ！本日開催した地公三者昼休み総決起集会。本庁東側前庭。

たたかいの主目標

- 2011当初予算闘争
 - 「公宅未整備駐車場賃付料」の徴収反対、公宅関連予算の必要額確保
 - 互助会公益法人制度改革に伴う、新法人移行に向けた道の積極的な助言・関与
- 2011機構改革等に対する取り組み
 - 道民ニーズ、地域特殊性、各職場の業務量、業務実態に応じた人員確保
 - 負担軽減、業務量の削減と健康問題解決に向けた具体的で実効性のある対策
- 2010賃金確定闘争継続課題に対する取り組み
 - 独自削減措置の停止・圧縮(地公三者共通)
 - 病気休暇制度等の改悪反対(地公三者共通)
 - 両立支援関係制度の充実(地公三者共通)
 - 「給与の格付け等の見直し」提案の撤回
 - 非常勤職員及び準職員等の処遇改善

道当局は現段階でもなお、職員・家族の厳しい生活実態に対する理解を示しながらも、道の財政事情等を強調し、独自削減措置の4月以降の取り扱い等で、具体的な回答を示していません。全道庁労連は地公三者に結集する仲間とともに、副知事との最終交渉で、当局の譲歩を強く迫ります。もし、当初予算や機構改革など全道庁の独自課題を含めて、前進回答が全く示されなければ、明日(26日)毅然と行動を決定します。組合員の皆さんの総結集をお願いします。

道当局の使用者責任を放棄する姿勢は断じて容認できません。要求の前進に向け、最後まで全力をあげます。組合員の皆さんの最後まででの結集をお願いします。